

## ディサースリア臨床研究 投稿規定

1. 本会誌は日本ディサースリア臨床研究会が発行する機関誌であり、ディサースリア臨床研究の進歩、発展に寄与することを目的とします。投稿者の筆頭著者は、本研究会の正・学生会員に限ります。
2. 投稿論文は和文とし、他誌へ未発表のものに限ります。論文の種類は総説、原著、症例報告、短報、臨床ヒントとし、投稿時に希望種別を明記して下さい。
3. 本文は Windows 版の Microsoft Word を用いて下さい。A4 判の用紙に 1 行 40 字×20 行（1 ページ当たり 800 字）で作成して下さい。図、表、写真については、Microsoft Word, Excel, PowerPoint を用いて下さい。写真については、JPEG または TIFF の単独データでもかまいません。なお、写真の解像度は 300dpi 以上を目安として下さい。
4. 原稿の刷り上がりは原則として図表も含めて、原著、症例報告が 5 頁、短報、臨床ヒントが 3 頁程度とします。刷り上がり 1 頁の文字数は 1600 字～2000 字を目安にして下さい（図表は大きさにより適宜換算して下さい）。
5. 編集委員会が特に認めた場合は頁の超過も可能ですが、その際は頁の印刷代は著者をご負担下さい。また、特に作図を要する図表はカラー印刷の実費は著者が負担するものとします。
6. 第 1 頁に、論文種類（原著・症例報告・短報など）、題名、300 字以内の要旨（原著・症例報告のみ、短報は不要）、キーワード、著者（共著者）の姓名、所属、およびその所在地を明記して下さい。なお、著者（共著者）名には必ずふりがなをつけて下さい。また、著者（校正の担当者）の連絡先（所在地、電話番号、ファックス番号、メールアドレス）も明記して下さい。
7. 文献の書き方は、文中では引用順に 1), 2), 3) ……の肩番号をつけ、本文末に次のように記載して下さい。
  - a. 雑誌の場合  
著者名（3 名まで明記し、それ以上の場合には「, 他」「, et al」を用いて省略する）: 題名、雑誌名（略誌名、欧文誌は Index Medicus に準ずる）, 巻: 通巻頁, 年次（西暦）。  
Mathieson L, Hirani S, Espstein R, et al: Laryngeal manual therapy: a preliminary study to examine its treatment effects in the management of muscle tension dysphonia. J. Voice, 23:352-366, 2009。  
城本 修: ディサースリアにおける音声治療の現状と展望。ディサースリア臨床研究, 1: 6-12, 2012。
  - b. 単行本（単著）の場合  
著者名: 書名, 発行社名, 発行地, 頁, 年次（西暦）。  
西尾正輝: 標準ディサースリア検査。インテルナ出版, 東京, 25-26 頁, 2004。
  - c. 単行本（分担執筆）の場合  
著者名（3 名まで明記し、それ以上の場合には「, 他」「, et al」を用いて省略する）: 題名。

編者名「書名」、発行社名、発行地、頁、年次（西暦）。

西尾正輝：運動性発話障害。伊藤元信，笹沼澄子（編）「新編言語治療マニュアル」，医歯薬出版，東京，271-305 頁，2002。

8. 原稿の採否，論文の種類，掲載の順序などは編集委員会にご一任下さい。
9. 投稿は必要書類（原稿ならびに図表）を添付して編集委員会（edit@@dysarthrias.com）宛てにメールで送付して下さい。投稿は紙媒体では受け付けておりませんので、電子媒体を使用して下さい。
10. 印刷の著者校正は初校時に一度依頼し，再校以降は編集委員会にて行います。
11. 本誌に掲載された記事，論文などの著作権は日本ディサースリア臨床研究会に帰属するものとします。

日本ディサースリア臨床研究会

【編集委員会】

原稿送付先：朝倉悦子

E-mail：edit@@dysarthrias.com

【事務局】

多摩リハビリテーション学院内

E-mail：info@dysarthrias.com